



運動会、ご協力ありがとうございました

体育主任 ○○ ○○

大変な暑さが予想される中、5月29日（月）に開催された運動会ですが、強い日差しもあまり見られず、過ごしやすい中での開催となりました。

今年の運動会も、昨年度と同様に新型コロナウイルス感染防止に配慮して、時間短縮や参観のための入場者制限など、開催方法を工夫しての実施とさせていただきます。保護者の皆様には、ご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

今年度の運動会は、「希望のバトンを未来へつなぐ～みんなで作る絆の輪～」というスローガンのもと、6年生の特別種目「五輪リレー」で幕を開けました。開会式に種目を行うのは初めての試みでしたが、運動会への気持ちが高まる、素晴らしい種目でした。

表現では、1・2年生合同、3・4年生合同、5年生、6年生という形で行いました。各学年とも現状においてできることを考え、子どもたち一人一人の動きや全体の隊形を工夫し、演技を行う事ができました。本番では、練習のとき以上に1・2年生はかわいらしく、3・4年生は情熱的に、5年生は力強く、6年生は優雅な演技を見せてくれました。また、徒競走では、昨年同様それぞれのコースの間に空きコースを設け、人と人との間隔がとれるような形で行いました。1年から4年は50mの直線コース、5・6年は80mの曲線コースに挑戦しました。子どもたちのゴールへ向かう真剣なまなざしが印象に残っています。

コロナ禍において、子どもたちにたくさんの我慢をさせてしまっているのが現状です。そんな中でも、一人一人が目標に向かってひたむきに取り組んだ経験が、子どもたちの財産になればと願っています。



輝け！中津っ子！！

教頭 ○○ ○○

6年前に学級担任として赴任し、4年間中津小で過ごした後、お隣の菅原小学校に異動し1年間勤務しました。そして再び中津小に戻ってまいりました。（東中学校区すべての小学生に関わることができたということです！）

コロナ禍のためにお別れの挨拶もできず中津小を去ったので、4月に1年ぶりに再会したとき、「あれ？先生、今までどこにいたの？」と目を丸くする子もいました。そのあとには「久しぶりだね～」と笑顔を見せてくれたり、アイコンタクトで『ニヤッ』としたりと、それぞれがそれぞれの迎え方をしてくれたように思います。1年経つと子どもはグンと成長し、大きく変化を見せてくれますが、中津っ子のかわいらしさは変わらず健在でホッとしました。

制限が多い生活の中で、子どもたちも日々大変だと思います。しかし、このような現状を子どもなりに理解し、だからこそ、その中でできることを考え、工夫して生活している子どもたちをたくましく思います。

これからまたしばらくの間、個性あふれ、かわいらしく、たくましい中津っ子と過ごせること、中津っ子を支えるメンバーに再び加わることができると楽しみです。

保護者の皆様や地域の方々の力をお借りしながら、中津っ子がさらに輝くように、力を尽くしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

ゆりの木
ブログ →
更新中



教育相談について

教育相談コーディネーター ○○ ○○

本校には、多様な言語と文化を用いて学校生活を送っている子どもが多く、学校全体に、互いの違いや共通点を認め合い、楽しもうという雰囲気醸成されています。また、明るく素直な子どもが多いことも、本校の喜ばしい特徴の一つです。ただ、その一方で子ども達を取り巻く社会の現状は、より複雑さを増しています。不登校、いじめや暴力行為、問題行動、児童虐待等の件数は増加傾向にあり、子ども達の笑顔の裏側には大人に見えない苦しさ、生き辛さが隠されている可能性を否定してはいけないと思います。しかしながら、学校単体のリソースだけでは複雑化した問題や多様化したニーズに、十分な対応ができない場合があります。

そこで、学校には問題の未然防止、早期発見、早期支援・対応、さらには事案が発生した時点から事案や課題の改善・回復、再発防止まで一貫した支援に重点を置いた体制づくりが重要であると言えます。そのために、学校はスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等、児童心理や社会福祉の観点から、より専門的な知見を生かして子ども達や家庭を支える機関と密接に連携しています。

保護者の皆様には、子ども達の健やかな育ちを見守っていただくと共に、子育てや児童福祉の面で心配なことがありましたら、遠慮無く学校にご相談ください。その対応に当たり、外部機関とのつながりをお手伝いするのが、教育相談コーディネーターの役割です。

